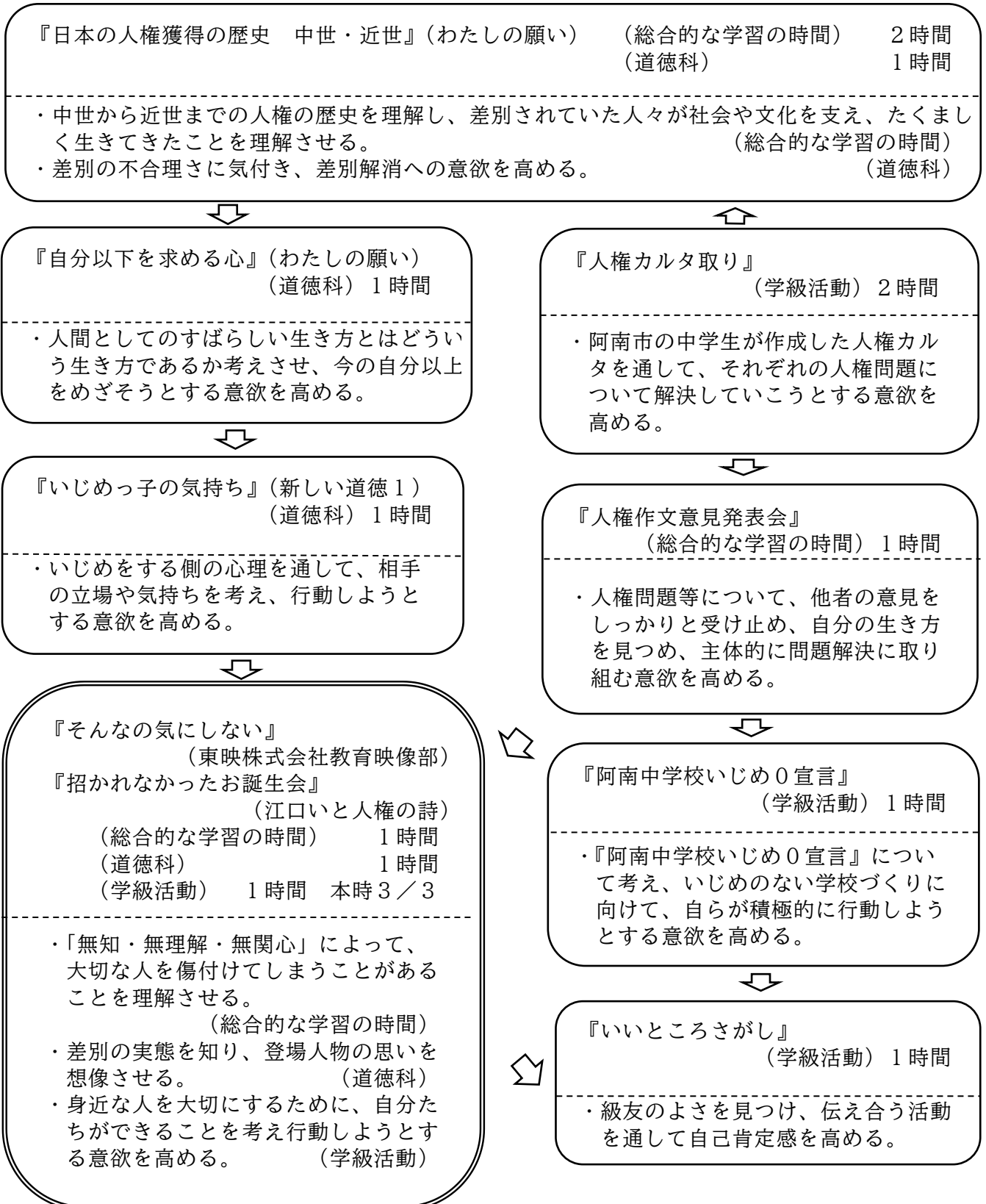


学級活動（人権）学習指導案

- 1 主 題 真実を知り、自分の行動へ
- 2 主題設定の理由（省略）
- 3 ねらい

同和問題についての理解を深め、差別を許さず、身近な人を大切にするために、自分たちができることを考え、行動しようとする態度を育てる。

4 指導計画



5 本時の学習

(1) 目標

これまでの同和問題の学習から、自分の生き方を見つめ直し、身近な人を大切にするために、自分たちができることを考え、行動しようとする意欲を高める。

(2) 普遍的な学習のテーマ 自分の心と向き合う

個人人権課題名 同和問題

(3) 展開

学 習 活 動	指導上の留意点
1 前時の振り返りをする。	○前時で学習した「招かれなかったお誕生会」から、同和問題について振り返らせる。
2 差別をうけて苦しんだ人が誰なのかを考える。	○無知・無理解・無関心によって、差別で大切な人を苦しめてしまうことを知る。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 身近な人を大切にするために何ができるだろう </div>	
3 身近な人を大切にするために、自分たちができることを考える。	○これまでの学習を踏まえ、身近な人を大切にするために何ができるのかを考えさせる。 ○全体に自分の意見を発表させたり、グループで考えを共有させたりする。 ②
4 「同和問題」の学習を振り返る。	○「同和問題」を学び、実際に行動する人がいることを知る。 ○「同和問題」の学習で学んだことを踏まえて、じんべいカードに書かせる。 ①

(4) 評価

・身近な人を大切にするために、自分たちができることをしていこうとする意欲を高めることができたか。 【価値的・態度的側面】①

・他者の意見をしっかりと受け止めるとともに、自分の考えを表現することができたか。 【技能的側面】②